

口は健康のもと Vol.219

インプラントの利点と欠点

今回は、インプラントの利点と欠点についてについて解説したいと思います。

【インプラント治療の利点】

歯を失った場合には、それを補う方法としては、入れ歯、ブリッジ、インプラントの3つの選択肢があります。入れ歯は、取り外しができるのでお手入れしやすいが装着感があまり良くない。また、入れ歯を支えるために土台となる歯が必要で、この支えの歯に負担がかかってしまう。ブリッジは、装着感は良いが、支えとなる歯を削って治療するため歯を傷つけてしまいます。

一方インプラント治療は、歯を傷つけることなく失った歯のかみ合わせを補うことができる点で優れています。また、日頃の着脱などの必要性がなく装着感は良いです。

【インプラント治療の欠点】

- ① 治療の費用が高い。
- ② インプラントを顎の骨に入れる際に手術が必要です。持病によってはインプラント治療ができない場合があります。
- ③ インプラントを入れるための隙間や顎の骨が必要です。
- ④ 一度入れたら永久に使えるものではないため、定期的な診察を怠った場合や日頃の歯磨きが悪い場合には脱落する可能性がある。

インプラント治療を希望される場合には、歯科医師にご相談下さい。

奥羽大学歯学部附属病院

口腔インプラント科 准教授 川鍋 仁

